

平成28年度総合企画局運営方針

目 次

1	基本方針（総合企画局の基本的な役割）	1
2	重点方針（総合企画局の具体的な取組内容）	1
3	局運営の総括表	2
4	重点取組の概要	5
5	平成28年度総合企画局予算のポイント	12

総合企画局各担当の業務内容

室名	担当名	主な担当業務
総合政策室	政策総務担当	局の庶務・計理、都市関係会議、地方分権改革の推進、広域連携、国立京都国際会館に関する事務
	創生戦略・市民協働推進担当	まち・ひと・しごと・こころ京都創生総合戦略に関する事務、市政や市民活動への市民参加の推進
	京都創生担当	国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進
	大学政策担当	大学のまち京都・学生のまち京都の推進、大学のまち交流センターに関する事務、大学施設整備支援、留学生に関する事務、山ノ内浄水場跡地活用事業の推進
東京事務所		各省庁との連絡・情報収集、首都圏におけるシティセールス
市長公室	秘書担当	市長・副市長の秘書、儀式・表彰等、一般褒章の内申等、寄付受納
	広報担当	市民しんぶんの発行、テレビ・ラジオ・ITなどを活用した市政広報、報道機関への情報提供、市民憲章の推進、市長への手紙、市政総合アンケート、市政情報総合案内コールセンターの運営、市長祝辞等の指導・調整
	政策企画調整担当	京都市基本構想、京都市基本計画、行政評価条例による事務の統轄、政策評価制度、政策の調査・研究、国の予算・施策に係る提案・要望、京都府との連絡及び調整、重要事務事業の進行管理
	特区活用推進担当	特区制度の活用推進、国土形成計画、国土利用計画、近畿圈整備計画等に係る調査・企画
文化庁移転推進室		文化庁移転に関する調査・企画
リニア・北陸新幹線誘致推進室		リニア中央新幹線及び北陸新幹線の誘致に関する調査・企画
プロジェクト推進室		京都駅東南部エリアの活性化推進、京都駅東部エリアの活性化推進、京都駅西部エリアの活性化推進、東部クリーンセンター跡地活用、岡崎地域活性化ビジョンの推進、地下鉄北山駅周辺地域の活性化推進
国際化推進室		姉妹都市等との交流、国際的儀礼・接遇、国際交流関係団体等との連絡、多文化共生施策の推進、世界歴史都市会議・世界歴史都市連盟、京都市国際交流会館、京都迎賓館に関する事務
情報化 推進室	情報政策担当	情報化の推進に関する調査、企画
	情報管理担当	文書管理、マイクロフィルム化事業、文書交換所及びメールカーの運行管理、条例及び規則の公布並びに告示等の公表、情報公開条例による事務の統轄、個人情報保護条例による事務の統轄、行政資料の収集、管理及び提供
	オープン化推進担当	大型汎用コンピュータのオープン化の推進
	情報システム担当	情報システムの管理運営
	情報統計担当	統計調査の実施・統轄、統計資料の編集・刊行、統計情報の高度利用（解析）

1 基本方針 (総合企画局の基本的な役割)

総合企画局は、市長のトップマネジメントを直接補佐し、政策の企画・推進に当たっての全庁横断的な調整の役割を担うとともに、市民参加の推進や市政情報の発信など、市政と市民の皆様とのパイプの役割を担当しています。

また、中長期的な視点を持つとともに直近の市政の動きを敏感に捉え、全庁挙げた成長戦略を推進します。

2 重点方針 (総合企画局の具体的な取組内容)

京都のあらゆる強みを活かし、人口減少社会、東京一極集中などの課題解決に重点的に取り組むとともに、「京都市基本計画（はばたけ未来へ！ 京プラン）」に掲げる京都の未来像の実現を目指します。また、文化庁の全面的な京都への移転を契機とし、日本の創生を牽引する市政を推進するなど、以下に掲げる9つの重点方針の下、各種事業を推進します。

- I 京都の未来像の実現に向けた政策の企画・推進
- II 日本の創生を牽引し、世界に貢献する市政の推進
- III 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進
- IV “伝わる” “伝え合う” 広報・広聴の推進
- V 市民が主役の市政運営とまちづくりの推進
- VI 大学のまち京都・学生のまち京都の推進
- VII 地域の個性ある資源を活かした活性化
- VIII 国際化の推進
- IX 更なる情報化の推進とセキュリティ対策の強化

3 局運営の総括表

重点方針	平成28年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
I 京都の未来像の実現に向けた政策の企画・推進	1 「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」及び「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略の推進	「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」及び「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略の推進	「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」 「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略	総合政策室 (創生戦略・市民協働推進担当) 市長公室 (政策企画調整担当)
	2 地方分権改革・広域連携の推進	取組の推進		総合政策室 (政策総務担当)
II 日本の創生を牽引し、世界に貢献する市政の推進	3 文化庁の京都への全面的な移転の推進	取組の推進		文化庁移転推進室
	4 リニア中央新幹線及び北陸新幹線の誘致推進	取組の推進		リニア・北陸新幹線誘致推進室
	5 国立京都国際会館の多目的ホールにおける「京都らしい設え」の実施	取組の推進		総合政策室 (政策総務担当)
III 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進	6 国家戦略としての京都創生の推進	取組の推進	歴史都市・京都創生策Ⅱ	総合政策室 (京都創生担当)
	7 双京構想の実現に向けた取組の推進	取組の推進		
IV “伝わる”“伝え合う”広報・広聴の推進	8 「伝える力」向上プロジェクト	取組の推進		
	9 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進	取組の推進		
	10 京都市公式アプリ“Hello KYOTO”プロモーション及びコンテンツの充実	取組の充実		
	11 戦略的広域シティPR事業	取組の推進		

重点方針	平成28年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
V 市民が主役の市政運営とまちづくりの推進	12 第2期「京都市市民参加推進計画」改定版の推進	第2期「京都市市民参加推進計画」改定版の推進	第2期「京都市市民参加推進計画」改定版	総合政策室 (創生戦略・市民協働推進担当)
	13 “みんなごと”のまちづくり推進事業（仮称）	取組の推進		
	14 「『住むなら京都』 ^{みやこ} 移住サポートセンター（仮称）」の開設・運営	取組の推進		
VI 大学のまち京都・学生のまち京都の推進	15 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進	取組の推進	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画2014-2018	総合政策室 (大学政策担当)
	16 総合的な留学生の誘致及び支援の推進	取組の推進	京都市国際化推進プラン	
VII 地域の個性ある資源を活かした活性化	17 岡崎地域活性化ビジョンの推進	取組の推進	岡崎地域活性化ビジョン	プロジェクト推進室
	18 京都駅西部エリアの活性化の推進	取組の推進	京都駅西部エリア活性化将来構想	
	19 京都駅東南部エリアの活性化方針の策定	取組の推進		
	20 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進	取組の推進	京都市山ノ内浄水場跡地活用方針	総合政策室 (大学政策担当)
	21 東部クリーンセンター跡地活用の推進	取組の推進		プロジェクト推進室

重点方針	平成28年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
VIII 国際化の推進	22 姉妹都市交流事業	京都・プラハ姉妹都市提携20周年記念事業	京都市国際化推進プラン	国際化推進室
	23 多文化共生施策の総合的な推進	取組の推進		
IX 更なる情報化の推進とセキュリティ対策の強化	24 北部山間地域における光ファイバを利用したインターネット環境の整備促進	取組の推進		情報化推進室 (情報政策・オープン化推進・情報システム担当)
	25 オープンデータの推進	取組の推進		
	26 更なる情報セキュリティ対策の強化	取組の推進	京都市高度情報化推進のための情報システムの適正な利用等に関する規程 京都市情報セキュリティ対策基準	

4 重点取組の概要

重点方針 I

京都の未来像の実現に向けた政策の企画・推進

重点取組

1 「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」及び 「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略の推進

〔担当：総合政策室創生戦略・市民協働推進担当、市長公室政策企画調整担当〕

「はばたけ未来へ！ 京プラン」に掲げる「京都の未来像」の実現に向けて、福祉・教育・子育て支援、安心安全、中小企業支援の充実など、重点事業を掲げた新たな実施計画「京プラン 実施計画 第2ステージ」（～平成32年度）や、各政策分野の個別の計画等について、全庁を挙げて着実に進捗を図ります。また、実施計画の進捗状況をホームページ等で公表し、市民への情報提供と説明責任を徹底します。

また、人口減少社会の克服と、東京一極集中の是正を目指し、人口の将来展望、取組の理念、本市の重点施策及び市民・関係団体の取組等を掲げた「「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略」について、市民等の参加と協働を更に進めながら、総合的に推進します。

2 地方分権改革・広域連携の推進

〔担当：総合政策室政策総務担当〕

眞の分権型社会を実現するため、引き続き、本市独自又は他の指定都市とも連携しながら、大都市に対する大幅な権限・財源の移譲や、特別自治市の創設を国に対して提案していきます。

また、関西広域連合において、京都市が培ってきた経験や、特色・強みをいかしながら、他の構成団体と共に広域にわたる事務や課題の解決に向けて取り組むなど、他の自治体との連携を一層深めていきます。

重点方針 II

日本の創生を牽引し、世界に貢献する市政の推進

重点取組

3 文化庁の京都への全面的な移転の推進

〔担当：文化庁移転推進室〕

我が国全体の課題である東京一極集中を是正し、文化で日本を元気にすることを目指して、文化庁の京都への全面的な移転について、引き続きオール京都で、受入環境の整備や機運の一層の向上に取り組むとともに、観光や全国の産業との連携、世界への発信など新たな政策ニーズに対応した文化庁の機能強化に向けて、関係機関と連携し、積極的な役割を果たしていきます。

4 リニア中央新幹線及び北陸新幹線の誘致推進

〔担当：リニア・北陸新幹線誘致推進室〕

将来にわたり京都の都市格を維持・向上させるため、関西国際空港へのアクセスも含めた広域鉄道網の充実に向け、リニア中央新幹線及び北陸新幹線の京都駅ルートの実現をはじめ、リニア中央新幹線の全線同時開業や北陸新幹線の大阪までの早期延伸等に向けた活動をオール京都で展開します。

5 国立京都国際会館の多目的ホールにおける「京都らしい設え」の実施

〔担当：総合政策室政策総務担当〕

日本文化の発信と本市の伝統産業の振興を図るため、国が整備する国立京都国際会館の多目的ホール（平成30年度しゅん工予定）に、公益財団法人国立京都国際会館と連携して、京都ならではの付加価値を加える「京都らしい設え」を行い、その一環として、京都の伝統産業、伝統工芸等をいかした調度・備品の制作に向けた仕様等を検討します。

重点方針Ⅲ

国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進

重点取組

6 国家戦略としての京都創生の推進

〔担当：総合政策室京都創生担当〕

国家戦略としての京都創生の実現に向けて、国家予算等に関する提案・要望や、「日本の京都」研究会を通じた国への働き掛けを行うとともに、東京における京都創生PR事業「京あるき in 東京」や、各国大使館関係者等を対象とした事業の開催を通じて、京都創生の取組を国内外に広く発信します。

7 双京構想の実現に向けた取組の推進

〔担当：総合政策室京都創生担当〕

日本の大切な皇室の弥栄のために、皇室の方に京都にもお住まいいただき政治・経済の中心である「東京」と、歴史・文化の中心である「京都」が我が国の大都としての機能を双方で果たす「双京構想」の実現に向け、講演会の開催等による市民の機運醸成や京都の都市格向上に取り組むとともに、皇室の方々に御出席いただける宮中行事等の開催を目指した取組を推進します。

重点方針IV

“伝わる” “伝え合う” 広報・広聴の推進

重点取組

8 「伝える力」向上プロジェクト

[担当：市長公室広報担当]

本市の政策や市政運営の理念について、職員一人ひとりはもとより、“チーム市役所”としての組織の「伝える力」、「聴く力」を向上させるため、柔軟な発想を持った若手職員中心のプロジェクトの実施など、関係局とも連携して取り組みます。

9 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進

[担当：市長公室広報担当]

市政に関する情報を、市民の皆様に分かりやすく伝えるため、「市民しんぶん」をはじめとする各種印刷物や、テレビ、ラジオ、インターネットなどの広報媒体を有効に活用し、戦略性と先見性を持った迅速かつ効果的な広報活動を展開します。

また、暮らしやまちづくりについての意見やニーズを市政に活かすため、「市長への手紙」などの広聴活動を実施するとともに、市政の制度、イベント、施設などに関するお問合せを年中無休で受け付ける市政情報総合案内コールセンター「京都いつでもコール」の運営を行います。

10 京都市公式アプリ “Hello KYOTO” プロモーション及びコンテンツの充実

[担当：市長公室広報担当]

国内外の京都ファンに更に京都を好きになっていただき、京都ブランドの向上を図るため、アーティストのSNSを活用したプロモーション、機能コンテンツの拡充を行います。

11 戰略的広域シティPR事業

[担当：市長公室広報担当]

観光、歴史・文化の魅力はもとより、市政の先進的な取組等を全国へ向けて効果的かつ効率的に情報発信するため、引き続き情報のターゲットと適切なタイミングを捉え、首都圏を中心としたマスメディアに直接、戦略的な働き掛けを行うとともに、国内外の出版物、雑誌、テレビ等とのタイアップを実施します。

また、京都市の魅力を紹介する海外向けPR映像を多方面に発信することで、海外における京都市のブランドイメージの向上を図ります。

重点方針V

市民が主役の市政運営とまちづくりの推進

重点取組

12 第2期「京都市市民参加推進計画」改定版の推進

〔担当：総合政策室創生戦略・市民協働推進担当〕

市民と本市が共に課題解決の担い手となる「協働型社会」への更なるシフトを進めるために、①市民との未来像・課題の共有、②市民の市政への参加の推進、③市民のまちづくり活動の活性化、に関する施策を掲げた第2期「京都市市民参加推進計画」改定版について、全序を挙げて着実に推進します。

13 “みんなごと”のまちづくり推進事業（仮称）

〔担当：総合政策室創生戦略・市民協働推進担当〕

様々な課題の解決を「ひとごと」ではなく、市民と本市が共に「自分ごと」、「みんなごと」として捉え、協働するまちづくりを推進するため、まちづくりに資する取組提案へのコーディネート・サポート、地域のまちづくり活動へのサポート一派遣、まちづくり推進のための情報発信等に取り組みます。

14 「『住むなら京都』^{みやこ}移住サポートセンター（仮称）」の開設・運営

〔担当：総合政策室創生戦略・市民協働推進担当〕

移住希望者を対象に、京都で暮らす魅力の情報発信、相談への対応、希望に応じた「しごと」、「すまい」とのマッチングや「子育て支援コンシェルジュ」等と連携した子育て支援ニーズへの対応などを総合的に行う「移住サポートセンター」を開設・運営し、京都ならではの市民力と地域の多様な魅力と個性を生かして、京都市への移住を促進します。

重点方針VI

大学のまち京都・学生のまち京都の推進

重点取組

15 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進

〔担当：総合政策室大学政策担当〕

大学の知や学生の力を地域の課題解決や活性化に活かすため、地域と連携した教育プログラムを開発・実施する大学を支援するとともに、大学や学生による地域連携の事例を幅広く紹介する「大学・地域連携サミット（仮）」を開催する「学まち連携大学」促進事業を実施します。

また、留学生を含む学生を、グローバルな視点を持ちつつ地域社会（ローカル）の発展に寄与する「グローカル人財」として育成する事業を実施するとともに、「大学のまち・学生のまち」としての魅力を学生目線で全国の中高生に発信する「京都学生広報部」や「京都学生祭典」、「輝く学生応援プロジェクト」の展開等により、学生の主体的活動を促進し、京都のまちの活性化につなげます。

16 総合的な留学生の誘致及び支援の推進

[担当：総合政策室大学政策担当]

2020年の留学生数1万5千人の目標達成を目指すとともに、大学・学生の国際化を促進し、国際社会で活躍できる学生の育成や、海外からの優秀な学生・研究者の受入れにつなげるため、留学生誘致事業や日本人学生の海外留学促進事業、海外大学との提携事業等の国際化事業を支援する「京（みやこ）グローバル大学」促進事業を実施するとともに、留学生スタディネットワークを軸とした留学生の就職活動・住まい探しの支援の充実、来日直後の留学生の暮らしを支援するウェルカム・パッケージを実施します。

重点方針VII

地域の個性ある資源を活かした活性化

重点取組

17 岡崎地域活性化ビジョンの推進

[担当：プロジェクト推進室]

官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、「京都岡崎ハレ舞台」や「岡崎桜回廊ライトアップ&十石舟めぐり」などの魅力創出事業を継続するとともに、夏季の新たな夜の魅力を創出するため、「京の七夕」と連携したライトアップ事業を実施します。

また、総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行などに加え、平成27年12月に開設した地域ガイド拠点「岡崎・市電コンシェルジュ」を活用し、総合案内・情報発信強化に努めます。

18 京都駅西部エリアの活性化の推進

[担当：プロジェクト推進室]

多彩な地域資源が集積する京都駅西部エリアの活性化に向け、エリアマネジメント組織「京都駅西部エリアまちづくり協議会」を中心に、地域住民や施設・団体、事業者等と一体となって、楽しく回遊できる歩行者環境の整備や地域の魅力情報の発信、夜間・冬期の集客に繋がる「食」に関するイベントの開催等に取り組みます。

また、京都市中央市場整備に伴う「賑わいゾーン」の活用について、JR新駅から至近の距離となる強みを最大限に活かし、商店街等、他の地域資源との相乗効果により、更なる賑わいを創出するため、民間事業者から提案を公募します。

19 京都駅東南部エリアの活性化方針の策定

[担当：プロジェクト推進室]

平成27年度に全庁的な横断組織として設置した「京都駅東南部エリア活性化プロジェクトチーム」における検討を踏まえ、学識経験者等で構成する京都駅東南部エリア活性化方針策定委員会を組織し、京都駅東南部エリアの将来像や具体的な施策等を盛り込んだ活性化方針の策定に取り組みます。

20 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進

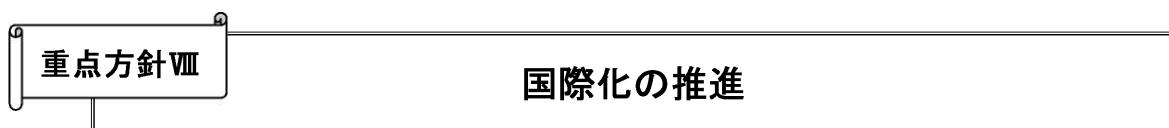
[担当：総合政策室大学政策担当]

跡地活用事業者（学校法人大和学園及び社会医療法人太秦病院）の事業計画の実現に向けて、必要な協議・調整を行い、本市西部地域はもとより、市全体の活性化や地下鉄増客に資するよう取り組みます。

21 東部クリーンセンター跡地活用の推進

[担当：プロジェクト推進室]

東部クリーンセンターの跡地の活用が、地域の皆様の御理解を得る中で、醍醐地域の活性化に資するとともに、地下鉄増客や京都の未来の大きな飛躍につながるよう検討を進めます。



重点取組

22 姉妹都市交流事業

[担当：国際化推進室]

京都市とプラハ市（チェコ共和国）との姉妹都市提携20周年を記念し、両市代表団の相互派遣を行います。

また、京都市内において、プラハの魅力やチェコの音楽等を紹介するイベントを実施するほか、プラハ市において、日本人・チェコ人狂言師による狂言公演や音楽交流等、京都の魅力や文化を紹介するイベントを実施するとともに、京都の歴史や文化を紹介するDVDの上映、ポスターの展示等、京都創生の海外発信を行います。

23 多文化共生施策の総合的な推進

[担当：国際化推進室]

「京都市多文化施策審議会」を運営し、地域における多文化共生の推進に関する事項について、幅広く、多くの意見を求めます。

また、外国籍市民を含む住民主体の地域交流を深める「地域・多文化交流ネットワーク促進事業」等を実施するとともに、地域の各種団体等の催しにおいて、多様な国籍や文化的背景を持つ方に、各々の文化の紹介を通じた交流を行っていただく「国際文化市民交流促進サポート事業」を実施します。

重点方針IX

更なる情報化の推進とセキュリティ対策の強化

重点取組

24 北部山間地域における光ファイバを利用したインターネット環境の整備促進

[担当：情報化推進室情報政策担当]

北部山間地域において、一部を除き、光ファイバを利用したインターネットサービスが提供されていないことから、移住・定住の促進や産業振興、安心・安全の向上などを図り、地域活性化の契機とするため、通信事業者との協議が整った地域を対象に、必要な設備の整備経費等を本市が支援するなど、通信事業者による光ファイバを利用したインターネット環境の整備を促進します。

25 オープンデータの推進

[担当：情報化推進室情報政策担当]

行政の透明化を推進するとともに、市民との地域課題の共有による市民参加と協働の取組を一層促進するほか、学術や産業の振興を図るため、本市が保有する統計情報や観光関連情報をはじめとする行政情報を、市民等が利用しやすい形で公開するポータルサイトの開設や意見交換会の開催など、オープンデータの利活用に向けた取組を推進します。

26 更なる情報セキュリティ対策の強化

[担当：情報化推進室情報政策担当]

標的型攻撃などのサイバー攻撃から、本市の情報を保護するため、本市ネットワークと外部との通信記録等を常時監視することで、情報流出対策を強化します。

また、国と各自治体間を繋ぐ行政専用のネットワークが、マイナンバー制度における情報連携にも活用されることから、本市のネットワーク構成を変更し、当該ネットワークとインターネット接続環境を分割するほか、マイナンバーを利用する情報システムについて、すべての端末において二要素認証や情報持出し不可設定を導入するとともに、外部監査等を実施するなど、情報セキュリティ対策の更なる強化を図ります。

これらの重点方針を推進するに当たっては、あらゆる取組において、市民の皆様の意見をお聴きし、協働する機会の確保に努めるとともに、取組の目的、内容、効果等を市民の皆様と共有できるよう、職員一人ひとりの「伝える力」の向上に取り組みます。

また、市民に信頼される行政運営のため、「京都市職員コンプライアンス推進指針」に基づき、職員へのコンプライアンスの一層の浸透を図ってまいります。

5 平成28年度総合企画局予算のポイント

厳しい財政状況の下、京都のあらゆる強みを活かし、参加と協働による市政とまちづくりを更に深化させながら、京都の未来像の実現と人口減少社会の克服、東京一極集中の是正に積極的に取り組むための予算を編成しました。

なお、総合企画局の平成28年度予算額は、70億4,500万円であり、前年度予算額と比較して15億4,600万円の増となっています。これは、主として、大型汎用コンピュータのオープン化に係る経費について、システム開発がピークを迎えることによるものです。

主な新規・充実事業 平成28年度予算額

○北陸新幹線の誘致促進 (重点取組4)	2,000千円
○国立京都国際会館の多目的ホールにおける「京都らしい設え」の実施 (重点取組5)	10,000千円
○京都市公式アプリ“Hello KYOTO”プロモーション及びコンテンツの充実 (重点取組10)	13,000千円
○“みんなごと”のまちづくり推進事業（仮称） (重点取組13)	20,000千円
○『住むなら京都』移住サポートセンター（仮称）の開設・運営 (重点取組14)	10,000千円
○「学まち連携大学」促進事業～地域と連携する大学を応援～ (重点取組15)	20,000千円
○「京（みやこ）グローバル大学」促進事業～大学の国際化を応援～ (重点取組16)	21,000千円
○留学生の就職活動・住まい探し支援の充実 (重点取組16)	4,900千円
○来日直後の留学生を支援する「ウェルカム・パッケージ」 (重点取組16)	3,200千円
○京都岡崎の夜の賑わいづくり！ライトアップ事業（京の七夕連携事業） (重点取組17)	5,000千円
○京都駅東南部エリアの活性化方針の策定 (重点取組19)	2,200千円
○京都・プラハ姉妹都市提携20周年記念事業 (重点取組22)	16,227千円
○北部山間地域における光ファイバを利用したインターネット環境の整備促進 (重点取組24)	430,000千円
○オープンデータの推進 (重点取組25)	6,000千円
○更なる情報セキュリティ対策の強化 (重点取組26)	184,600千円

総合企画局主要施策の概要

項目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額 千円	前年度予算額 千円
<総合企画局所管>	一般会計合計	7,045,000	5,499,000
1 市政の総合的な推進		1,238,716	1,118,061
市政の企画・調整等	「はばたけ未来へ！ 京プラン」の推進、政策評価 大学の知を活かした多角的な市政研究事業 <政策枠> 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進 京都創生PR事業「京あるきin東京」 など 国立京都国際会館の多目的ホールにおける「京都らしい設え」の実施 <政策枠> 調度・備品の制作に向けた仕様等の検討 リニア中央新幹線の誘致推進 北陸新幹線の誘致促進 <新規> 岡崎地域活性化ビジョンの推進 京都岡崎の夜の賑わいづくり！ライトアップ事業（京の七夕連携事業） <政策枠> 京都岡崎における「文化の薫り漂う、歩いて楽しい岡崎」の推進、「京都岡崎魅力づくり推進協議会」の運営 京都駅西部エリアの活性化推進事業 「賑わいゾーン」活用に向けた取組の推進、エリアマネジメント組織を中心とした賑わい創出事業、魅力情報発信など 京都駅東南部エリアの活性化方針の策定 <政策枠> 山ノ内浄水場跡地活用の推進 東部クリーンセンター跡地活用の推進 地方分権改革・広域連携の推進 関西広域連合、指定都市市長会に係る負担金など 重要事務事業の進行管理、秘書事務など 市民参加推進計画の推進	1,740 6,000 44,120 10,000 4,600 2,000 38,400 30,000 2,200 100 100 56,704 39,895 2,924	11,740 - 43,700 - 5,000 - 54,600 30,000 - 589 5,000 55,889 48,113 8,800
参加と協働による市政運営			

(総合企画局-1)

項目	主要施策の概要	本年度予算額 千円	前年度予算額 千円
大学のまち京都・学生のまち京都の推進	“みんなごと”のまちづくり推進事業（仮称）	20,000	-
	「『住むなら京都』 ^{みやこ} 移住サポートセンター（仮称）」の開設・運営 ＜政策枠＞	10,000	-
	市民参加・協働促進啓発事業	3,850	3,950
	大学を核とした地域連携・企業連携の推進 「学まち連携大学」促進事業～地域と連携する大学を応援～ ＜政策枠＞	33,500	13,500
	学まちコラボ事業（大学地域連携創造・支援事業） 京都企業と連携した次代の京都を担う人財の育成		
	輝く学生応援プロジェクト	10,000	10,500
	「京（みやこ）グローバル大学」促進事業～大学の国際化を応援～ ＜政策枠＞	21,000	-
	総合的な留学生誘致及び支援の推進 留学生スタディ京都ネットワーク 留学生の就職活動・住まい探し支援の充実　＜政策枠＞ 来日直後の留学生を支援する「ウェルカム・パッケージ」 など　＜政策枠＞	27,200	22,300
	学生が発信！「大学のまち京都」プロモーション事業	2,500	2,500
	大学のまち交流センター管理運営 空調機器改修など	323,489	189,105
	多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進 京都市公式アプリ“Hello KYOTO”プロモーション及びコンテンツの充実 ＜政策枠＞ 京都市市民憲章60周年記念啓発事業　＜政策枠＞ 市民しんぶん、テレビ・ラジオ広報、インターネット広報、戦略的広域シティPR事業、市長への手紙、市政情報総合案内コールセンター運営など	406,666	404,664
東京事務所	東京事務所運営	43,685	46,828
2 情報化推進		5,455,930	4,088,557
情報化推進	インターネットの管理運営など 更なる情報セキュリティ対策の強化 など　＜政策枠＞	790,768	585,773

項目	主要施策の概要	本年度予算額 千円	前年度予算額 千円
	行政業務情報化推進 人事給与、財務会計、文書管理の各システム運営など	185,764	194,018
	大型汎用コンピュータ管理運営 大型汎用コンピュータのオープン化の推進など	3,814,192	2,198,247
	マイナンバー法に係る情報連携基盤の運用	60,097	205,356
	京都市におけるオープンデータの推進 <政策枠> データ公開サイトの構築など	6,000	-
	北部山間地域における光ファイバを利用したインターネット環境の整備促進 <政策枠>	430,000	-
	電子窓口サービス共同事業	14,016	16,221
	情報公開、情報提供、個人情報保護	6,891	7,462
	文書管理事務	51,573	51,294
統計調査	受託統計調査 経済センサス-活動調査など	88,368	822,004
3 国際化推進		350,354	292,382
国際化推進	姉妹都市交流事業 京都・プラハ姉妹都市提携20周年記念事業 <政策枠> など	16,227	28,228
	世界歴史都市連盟事業 第15回世界歴史都市会議への代表団派遣（パート・イシュル市）など	19,453	7,253
	京都文化交流発信事業の推進	7,000	7,000
	多文化共生施策の推進 地域・多文化交流ネットワーク促進事業 多文化施策審議会運営、医療通訳派遣など	27,710	9,500
	留学生支援 留学生優待プログラム、国民健康保険料の助成	14,531	17,646
	国際交流会館管理運営 イベントホール照明設備改修工事など	241,286	201,094